



「目標を立てる心構え」

校長 望月雄紀

年度末の3ヶ月間は、日々の過ぎ去ることの早さを、頭韻を踏んで表した言葉で「1月は（行く）2月は（逃げる）3月は（去る）」とよく言われますが、まさに実感する日々を過ごしております。2月もあっという間に逃げていきます。学校では今年度のまとめと次年度準備を計画的に着々と進めているところです。計画を立てるには、目標が必要です。私も次年度の目標について考えていくうちに、以下の話しを思い出しました。

「みなさん、“ウサギとカメ”の話を知ってますね。ウサギとカメが山のふもとまで競争をして、カメが勝つ有名な話です。では、どうしてウサギは負けたのでしょうか。そうですね。途中でウサギが居眠りをしてしまったからです。油断してはいけないということと、もう一つ大切な教えがあります。

それは、もともと、ウサギとカメでは、生まれたときから比べものにならないほど、走る速さは違っているのはわかっています。それではどうして、その二匹がどうして競争するお話にしたのかを考える必要があります。カメに視点を当てて考えてみてください。

カメは自分が遅いということはちゃんと知っていました。しかし、自分の目標をウサギに勝つことではなく、山のふもとまで行き着くことにしました。そして、目標に向かって最後までがんばる自信があったのです。

一方、ウサギはカメに勝つことだけに目標をおきました。ウサギは自分の足の速さを自慢するくらいですから、楽勝だと思っていました。そして、自慢する気持ちが油断となって、「居眠り」をしてしまったのです。

カメは自分の能力とウサギの能力を決して比べませんでした。もし、「速さ」ということでウサギとくらべたら「かなうはずがない」と、競争はしなかったでしょう。しかしカメは、自分はゆっくりでも最後までがんばれるというよさを信じて競争に臨んだのです。

私も他者と比べてしまうことが多々あります。それは、あまり意味が無いことだと分かっているのですが・・・。生徒のみなさんも勉強のことや運動のこと等で友だちと比べたりすることがあると思いますが、自分の目標は人と比べるのではなく、自分自身で“したいことやがんばれること”を考えながら立てて、得意なことを伸ばしてほしいと思います。

1年生キャリアスマイルPJ



1月25日、26日に1学年は総合的な学習の時間の活動として、12月から約2ヶ月かけ活動してきた、キャリアスマイルプロジェクトの発表会が行われました。

発表会には1年生の保護者と来年度入学予定の小学6年生（上間小、与儀小、真和志小、古蔵小、その他）を招待し、自分の得意な事、好きな事を活かしてチームを作り、お客様をスマイルするためにはどんな模擬店を行うのか等、課題を設定し、情報を収集、整理・分析を行い、その発表の場として、今回の発表会を行いました。

発表会本番では自分たちで作った商品を必死にポスターや声かけでアピールしていました。また、他の模擬店の発表も笑顔で参加し、お互いスマイルがいっぱいな発表会が出来たと感じました。また、初日の発表会での課題を次の日には工夫して改善している様子も多々見られ、2日目の発表会は初日よりもたくさんスマイルが見られました。また、商品を販売して収益がでたものは能登半島地震の義援金として寄付まで出来ました。



【総合学習担当：比良尚起教諭】

2年生OISTにて発表

18日(日)恩納村のOIST(沖縄科学技術大学院大学)にて「沖縄の子どもたちをはぐくむ多様な学び・探究学習交流学習発表会」が開催されました。本校の2年生のチームが参加しました。



この発表会は、四国の徳島商業高校と沖縄水産高校の連携から始まり、2016年からOISTにて成果発表会を実施するようになりました。最初は高校生だけの小さな会でしたが、次第に小学校、中学校、地域活動のメンバーや大学生も参加する大規模な活動へと成長しました。新型コロナウイルス感染症の影響で3年間の中断を余儀なくされ、今年度再スタートとなったようです。

今年度は13団体16チームの参加で、大学、高校、中学校、小学校、地域活動から発表がありました。本校の2年生は、総合的な学習の時間(寄末知タイム)での探究活動を通して「沖縄の観光を世界一にするための秘策を考えよう！」というミッションのもと、「沖縄と京都のホテルの立地環境と集客の工夫」をテーマに、沖縄のホテルや修学旅行先の京都のホテルでのインタビューや調べ学習等の探究活動の成果を堂々と発表しました。引率した花城弘樹教諭や宮城将吾教諭によると、質問に対して的確に答えるなどして、かなりの高評価をいただいたそうです。3年生になっての探究活動にもこの経験を是非生かしてもらいたいと思います。大変お疲れ様でした。

黒糖づくり



14日(水)に本校にて黒糖づくりが行われました。ボランティアの渡名喜さん、銘苅さんのご指導のもと、青少年指導員の島尻さん、石川さんが体育館裏で育ててくださった寄宮中産のサトウキビを使って取り組みました。生徒たちも興味津々で、サトウキビを搾るところから楽しんでいました。絞り汁を煮込み始めると、校内に黒糖の甘い香りが漂ってきました。

銘苅さんからは「いろいろな学校を回っていますが、寄宮中の生徒は特に素直でいいですね。学校の雰囲気もいいですね。」とお褒めの言葉をいただきました。できたばかりの黒糖は温かく、上品な甘さでとても美味しかったです。

金融リテラシー授業

19日(月)5校時に、3年生対象に「金融リテラシー授業」が実施されました。これは3年1組担任の知念常美教諭が企画してくれました。ろうきん(沖縄県労働金庫)の職員7名が来校され、それぞれの教室で、18歳になるとできること、大学卒業者の初任給や税金・社会保険料・ローンについて、クレジットカードについて、ネットトラブル等、お金にまつわる話を多岐にわたってしていただきました。中学校卒業後は、特にお金に関わることは大切になってきます。この学びを今後に生かしてほしいと思います。



PTA美化作業

今年度最後の1年生PTA美化作業が18日(日)に実施されました。校舎の真ん中のサンプラザを中心にグランド周辺等の草をきれいに取り除きました。特にサンプラザは、3月8日の卒業式前日に行われる「3年生を送る会」の舞台となるところです。卒業式に在校生は参加しないので、前日にしっかりと3年生を送ってほしいと思います。保護者の皆様には、休日にもかかわらず作業にご参加いただき感謝申し上げます。また、「寄りの会・おやじの会」会員の方々にも参加していただきました。重ねて感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

おきなわマラソン



18日(日)に第29回おきなわマラソンが開催され、本校から13名の職員(敬称略:望月雄紀、宮城仁志、比良尚起、安次富晃、兼島こずえ、杉谷綾乃、三上若那、宮里紗弥、上原日和、平良直哉、瀬名波祥子、瑞慶覧長嗣、名嘉秀矢)が参加しました。杉谷綾乃教諭の呼びかけで実現しました。忙しい日常ですが、それぞれが合間を見つけて練習していたようです。中にはまったく練習していない職員もいたようです。当日は例年を上回る気温でとても暑く過酷な状況でしたが、全員が完走しました。とても疲れましたが、充実した時間でした。写真の笑顔が物語っています。